

対象	小学校中学年以上
教科	理科
該当 単元	小学3年 「こん虫を 調べよう」 ・トンボやバッタ のからだを くわしく調べて みよう
教科書	東京書籍等
掲載日	2018.7.6. 朝刊 浜松市民版

問1：上の写真は羽化したばかりのオニヤンマです。オニヤンマの特色として正しいものに○をつけましょう。

A 速く飛ぶトンボ

B 日本最大のトンボ

問2：こん虫の成虫のからだは「頭・むね・はら」からできています。

はねは、どの部分にはえていますか。○をつけましょう。

頭 ・ むね ・ はら

問3：下の写真のモノサシトンボは交尾をしています。雄と雌のからだはそれぞれどんな様子ですか。記事を読んでまとめましょう。

雄：()の先を雌の()と()の間に()いる。

雌：()をぐっと()、雄の()に向けている。

発展：こん虫にはAとBの育ち方があります。トンボの育ち方の○をつけましょう。

A : たまご → よう虫 → さなぎ → 成虫

B : たまご → よう虫 → 成虫

命の誕生

森林公園 羽化の季節



羽化したばかりのオニヤンマ
＝いずれも浜松市浜北区で



ハート形になって交尾をする
モノサシトンボのつがい

浜松市浜北区の県立森林公園で、命が誕生する貴重な瞬間が見られる季節を迎えている。

森林公園内にあるつぐいす谷親水公園では、日本最大のトンボとして知られるオニヤンマが羽化。木製の遊歩道の

縁にしがみついたヤゴから脱皮すると、ゆっくりと体と羽を伸ばした。モノサシトンボのつがいは、池に張り出す葉に止まって交尾。雄はしっぽの先を雌の頭と胸の間に差し込み、雌はしっぽをぐっと曲げて雄の腹に向けるため、二匹で愛を象徴するハート形をつくっているかのよう。
公園の指定管理者は「自然観察や子どもたちの夏休みの自由研究に最適な公園。採取はできないけれど、生き物の営みを実感してほしい」と話している。(宮沢輝明)